

令和7年度あきる野市地域自立支援協議会 第1回全体会記録

1 日 時 令和7年7月11日（金）午後2時～午後3時30分

2 会 場 あきる野市中央公民館 音楽室

3 議事

(1) 令和6年度あきる野市地域自立支援協議会事業報告について

(2) 令和7年度指定相談支援事業者事業計画について

(3) 各部会からの報告について（令和7年2月～5月開催分）

(4) その他

・日中サービス支援型グループホームの評価・報告について

開会 障がい者支援係長

議事 進行 会長

(1) 令和6年度あきる野市地域自立支援協議会事業報告について（事務局説明）

意見等なし

承認手続き 拍手多数により承認

(2) 令和7年度指定相談支援事業者事業計画について（事務局説明）

意見等

(委員) 基幹相談支援センターの事業に取り組んで今年で何年目になるか。これまでの相談では対応が難しい内容が増えてきているように感じているがどうか。

(事務局) 今年で4年目になる。解決までに時間を要する相談が増えているとの印象がある。例えば、他自治体の関係機関との連携を要することや今までに支援を受けてこなかった人の相談が増えているように思う。

(委員) これまでであれば障がい児教育の分野に来たであろう生徒が普通学級に在籍するケースが多くなっている。相談先に「障害」という言葉が入っていることで相談しにくかったり、相談したもののが障害福祉サービスにはつながらなかったりということがあり、後になって基幹相談支援センターに相談が持ち込まれることが増えているように思う。また、これから増えていくのではないかとの印象がある。

(事務局) 診断名のついていない人の相談は増えている。また、8050問題からの相談も増えており、未治療である家族についての相談が増えている。

相談支援事業所に、病院から退院した時の受け入れ先を探してほしいとか就労先を探してほしいという相談がある。また、多く来る相談は、今までに障害福祉サービスに繋がらなかった人達が、中高年になり相談に来るケースである。さらに、児童の計画相談の新規相談が増加してきているという印象で

ある。

承認手続き 拍手多数により承認

(3) 各部会からの報告について（令和7年2月～5月開催分）

意見等

(委 員) くらす部会の報告で挙がった地域連携推進会議の件について、グループホーム等がそれぞれに民生委員等に依頼するようになると、民生委員側が大変になると思うがどうか。

(事務局) どのように民生委員に依頼するのか、周知の方法については検討していく。年内には会議を行わないといけないため、早めに対応する必要がある。今のところ、基幹相談支援センターに対して地域連携推進会議に関する相談が1件あったと把握している。

(委 員) 民生委員や家族会については、まずは見学会を中心に行うのはどうかと思う。見学会であれば、参加したいという人はいるのではないかと思う。

(事務局) 当事者や当事者の家族が地域連携推進会議の委員として参加する可能性が高いと思われるため、地域連携推進会議はグループホーム単位で考えていく必要があると考えている。

承認手続き 拍手多数により承認

(4) その他

・日中サービス支援型グループホームの評価・報告について

意見等

(委 員) 評価の前に現場観察が一度はあっても良いと思うがどうか。

(事務局) 現場確認が必須かどうかは確認し、他市の状況も注視しながら検討していく。

・その他

意見等

(委 員) 市の広報にあきる野市再編等に関する実施計画案についてという記事があり、令和8年度以降に秋川健康会館とあきる野保健相談所が統合することが記載されていたが、何か補足があればお願ひしたい。

(事務局) 整備計画の中の検討事項の一つである。秋川健康会館は老朽化が進んでおり、将来的に統合等を含め考えていなければならない。今パブリックコメントを実施中である。

閉会 障がい者支援係長

令和7年度第2回全体会は令和7年11月頃開催予定。